

立憲民主党公認

はたけやま

畠山みり



私の決意

道議会議員として活動をしていると、これまで知らなかったことがまだまだあることに気づかれます。それを伝えてくださる方々と出会えることに喜びを感じます。今は情報通信技術が進み、これまでは違う方法で世界中の人とつながることができるようになり、見識を広める機会も増えました。

これからも、「ひとに、自然に、やさしい北海道を」めざして、北海道に暮らすたくさんの方々の声を聞きたいと思っています。

畠山みり

ひとに、自然に、やさしい北海道を!

大切な命と健康

● ウイズコロナを見据えて新型コロナウイルスの検査体制やスムーズな医療提供体制を整えます。助けを必要としている方へ必要な支援が届くように、引き続き取り組みます。
● 暮らしているまちの病院・医療機関の維持に努めることも、必要に応じた高度な医療が受けられる体制を整備します。
● 困りごとを抱える全ての人が安心して受けられる医療・介護などのサービス支援の仕組みづくりを進めます。

雇用と就労支援

● 女性や若い世代の雇用を促進するため学校における職業教育や労働ルール等学びの体制 進路指導の拡充に取り組みます。
● 障がい者などの自立支援と社会参加を促進し、多様な就労機会と雇用の拡充、労働条件の改善に取り組みます。

子ども・教育

● 子どもの人権・権利を尊重し、子育て環境に必要な支援を行う体制づくりに取り組みます。
● 経済的理由で進学をあきらめることのない社会を目指します。
● 安心して子育てができる地域づくりに取り組みます。

環境とエネルギー

● 気候危機から脱却するためにあらゆる施策を総動員し、脱炭素社会の実現に向けて取り組みます。
● 原子力エネルギーに依存しない原発ゼロ社会を一日も早く実現するために、分散型エネルギー社会の構築に取り組みます。
● 北海道の自然を活かした地産地消のエネルギー政策を進めます。

人権

● あらゆる差別が解消され、誰もが自分らしく生きられる共生社会、性別を問わずその個性と能力を十分に発揮できるジェンダー平等社会、全ての人が居場所と出番のある社会の実現に向けて取り組みます。
● 「学びたい」という方が、いくつになっても、いつからでも学びることができるよう、学び機会や学びの場の充実に取り組みます。

情報通信技術 (ICT)

● どこにいてもつながる安心、人と人との距離を縮め、私たちの生活が快適で豊かなものとなる通信技術の恩恵をすべての人が受けられるように、通信格差の是正に取り組みます。
● パソコンやスマホ、タブレット等につれる機会の差によって情報格差(デジタルバイド)が生まれないよう、誰もが使いやすいシステムであるよう取り組みます。
● 医療・教育、農林水産業をはじめ、すべての産業に必要な高速通信網の整備を押し進めます。

プロフィール

経歴

1965年11月7日 網走市生まれ

2012年8月
NTT労働組合北海道支部 執行委員

2013年10月
連合北海道女性委員会 事務局長

2015年4月
北海道議会議員 初当選

2019年4月
北海道議会議員2期目当選

北海道議会

民主・道民連合議員会 副幹事長

人口減少問題・地方分権改革等
調査特別委員会 筆頭理事



笑顔あふれる
まちづくりを
実現します!

公式ホームページ
<https://minoru-hatakeyama.jp>